

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	市町村担当者と運営推進会議への参加以外での日頃からの連絡・協力体制を築いていない。	鶴岡市介護保険事業者連絡協議会におけるG・H部会への参加や日頃から介護保険制度や相談を通して市町村担当者との連携を図る。	鶴岡市介護保険事業者連絡協議会への加入の検討。鶴岡市介護保険事業者連絡協議会におけるG・H部会への参加。また、介護保険制度について、分からないことがあった場合の随時の相談。介護相談員の受け入れの継続を行い、市町村担当者との連携を図ることに努めたい。	12ヶ月
2	10	定期的な通院以外でのご家族との関わりが少ない。	日頃からご家族との係わり合いを持ちながら、グループホームに対しての意見や要望を確認し、運営に反映させていく。	ご意見・ご要望カードの活用。日頃の外出行事への可能な限りの参加、付き添いのお願い(案内配布…便りに掲載・またはチラシの作成)と日頃からの関わりを増やして意見を交換しやすい環境作りに努めたい。	12ヶ月
3	33	重度化や終末期に対しての方針やマニュアルがない。	ご家族とご利用者の意向を取り入れた重度化や終末期の受け入れ方針・体制の確立。	ご家族とご利用者へ重度化した場合や、終末期の利用についての意向の確認。現在、当施設での重度化した場合・終末期の受け入れをする上での問題点・課題点の確認と検討。他G・Hからの情報収集を行いながら、ご家族やご利用者の意向に沿うような体制を整備していく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。